



## 小 内田ふれあい雪まつり 谷村から素敵なプレゼント



2月3日、内田地区センターでふれあい雪まつりが開催されました。この雪は、市と交流のある長野県小谷村が、毎年プレゼントしてくれるものです。市内の各地区で順番に開催されており、今年は内田地区に20トンの雪が届きました。会場には、多くの地域住民が訪れ、たくさんの雪との触れ合いを通じて交流を深めました。

内田地区コミュニティ協議会・自治会を中心とする実行委員会が豚汁や甘酒を無料配布したり、小谷村の皆さんが特産品の販売をしたりしました。また、関係者が協力して会場に雪のすべり台を設置。子どもたちは、すべり台でのソリすべりや雪だるま作りをして、普段できない雪遊びを楽しみました。

1\_早くスタートしたいな 2\_仲良く豚汁を食べる 3\_小谷村の特産品販売 4\_雪のソリすべりにこぼれる笑顔 5\_協力して雪だるまを作る

## 梅 代官屋敷梅まつり&長屋門フェスタ2018 の香りに誘われて

2月4日から3月4日まで、黒田家住宅で毎年恒例の梅まつりが開催されました。普段は入ることのできない庭園が開放され、来場者は、寒紅梅や白加賀など13種類およそ180本の梅の花を楽しみました。

また、初日の2月4日には、平川地区コミュニティ協議会や平川地区自治会が中心となり、長屋門フェスタ2018が同時開催されました。地域団体による芸能アトラクションや誰でも参加できる梅干しの種飛ばし大会、お菓子やお餅の入った袋が投げられる招福豆まきが行われ、会場を盛り上げました。



▲見頃を迎えた梅を楽しむ

## 大 文化財防火デーに伴う防火訓練 切な文化財を守るために

1月28日、下平川の国指定重要文化財「黒田家住宅」で、防火訓練が行われました。市消防本部や消防団、自主防災会、近隣住民など50人が参加。放水や避難誘導などの訓練が行われました。

訓練は、1月26日の文化財防火デーにあわせ、防災体制の再確認や文化財保護と愛護意識向上などを目的に毎年開催されています。長屋門西側からの出火を想定し、最初に自主防災会が敷地内で放水を開始。数分後、通報により駆けつけた消防本部や消防団が敷地内や周囲から放水して消火する訓練を行いました。



1、2\_放水する消防団と自主防災会